

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和5年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
綾川町	病院事業	—	—

実施状況

抜本的な改革の取組							<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100px; margin: 0 auto;"> 現行の経営体制を継続 ● </div>
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

現行の経営体制・手法で、健全な事業運営が実施できているため。
 今後の経営については、現在の経営形態を維持した上で、職員の意識改革を進めながら、収入増加対策や経費削減対策に、病院と町が一体となって取りくんでいく。

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和5年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
綾川町	介護サービス事業	介護老人保健施設	綾川町介護老人保健施設

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	地方独立行政法 人への移行	
			●				

抜本的な改革の取組状況

取組事項	民間活用(指定管理者制度)																			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">実施済</td> <td style="width: 20px;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">実施予定</td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">●</td> </tr> </table>	実施済		実施予定	●	<p>(取組の概要) 取組のきっかけ: 毎年度人件費等が上昇し、直営での経営の継続は不可能だと判断した。答申により、指定管理者制度を進めることとなった。 概要: 令和4年4月1日から、公益社団法人地域医療振興協会が当施設の指定管理者となる。</p> <p>(取組の効果額) 32 百万円(年)</p>	<p>(方式)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="text-align: center;">代行制</th> <th style="text-align: center;">利用料金制</th> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">●</td> </tr> </table>	代行制	利用料金制		●	<p>(実施(予定)時期)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">令和</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">年</td> <td style="text-align: center;">月</td> <td style="text-align: center;">日</td> </tr> </table>	令和			4	4	1	年	月	日
実施済																				
実施予定	●																			
代行制	利用料金制																			
	●																			
令和																				
4	4	1																		
年	月	日																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">検討中</td> <td style="width: 20px;"></td> </tr> </table>	検討中		<p>(取組の概要)</p>	<p>(取組の効果額内訳) 内 訳(万円) 人件費 年△3,200</p> <p>(検討状況・課題)</p>																
検討中																				

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和5年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
綾川町	下水道事業	特定環境保全公共下水道	—

実施状況

抜本的な改革の取組							
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			現行の経営体制を継続
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
			●				

抜本的な改革の取組状況

取組事項	(下水道事業)広域化等												
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">実施済</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">実施予定</div>	(実施類型)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 汚水処理施設の統廃合 処理場廃止あり 処理場廃止なし </div>		(取組の概要)	(実施(予定)時期)								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">公共下水・流域下水の統合</td> <td style="width: 20%;">公共下水同士の統合</td> <td style="width: 20%;">集落排水・公共下水との統合</td> <td style="width: 20%;">特環下水と公共下水との統合</td> <td style="width: 20%;">その他</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>		公共下水・流域下水の統合	公共下水同士の統合	集落排水・公共下水との統合	特環下水と公共下水との統合	その他						<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100%;"> 年 月 日 </div>
公共下水・流域下水の統合	公共下水同士の統合	集落排水・公共下水との統合	特環下水と公共下水との統合	その他									
		(取組の効果額)	(取組の効果額内訳)										
		百万円(年)											
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">検討中</div>	(取組の概要)	(検討状況・課題)											
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 令和2年6月1日、県と県内市町を構成とする「香川県汚水処理事業効率化協議会」が設置されている。以前から、勉強会・文科会等に参画し、各施策について協議している。 </div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 令和4年度末には、県が広域化・共同化計画を策定しており、実施へ向けた取り組みを進めている。 </div>										

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和5年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
綾川町	下水道事業	農業集落排水施設	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

令和2年度に、最適整備構想を策定。
 当地区の汚水処理施設は、施設の長寿命化を図るべく適正に管理しており、今後とも引き続き最適整備構想により最適化を図る考えであるが、将来的には行政改革大綱の「農業集落排水事業のあり方そのものを検討する」との視点に立ち、方向性を定める必要があると認識している。